

【達成状況に関する評価基準】※運営に関する計画の評価基準と同じ
A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

【別紙1－基本配付用】

令和元年度 校長経営戦略支援予算【基本配付】実施報告書

(校園コード 721634)

※校園コードを入力してください。

学校名 住吉川小学校

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

取組に対する評価状況

学校関係者による評価実施済

1 配付額 1,500,000 円 → 決算額

1,475,970 円

2 配付上限額

学校配当	学級数	特別支援学級数	学級配当
350,000	+ 16学級	+ 7学級	× 50,000

※カッコ内に学級数を入力してください。色付きセル部分は自動計算されます。

配付上限額	= 1,500,000
-------	---

3 年度目標(予算反映するもののみ記載)

全市共通目標（小・中学校）

- ①年度末の小学校経年調査・校内調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を80%以上にする。
- ②小学校学力経年調査における標準化得点を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。
- ③令和元年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査において、平均の記録を全国の平均記録よりも2種目（ソフトボール投げ・20mシャトルラン）以上上回る。

学校園の年度目標

- ④全国学力・学習状況調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を前年度より増加させる。
- ⑤小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。
- ⑥小学校学力経年調査における正答率が市平均を2割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント増加させる。
- ⑦ICT機器を活用した授業に取組み、タブレットを毎月各学級2回以上活用する。
- ⑧基礎学力を高めるため、校内漢字検定と計算タイムに取組む。

目標に対する達成状況(取組完了時)

達成

全市共通目標（小・中学校）

- ①年度末の小学校経年調査・校内調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合が88.4%になった。
- ②5、6年は、前年度より向上したが、4年は低下した。
- ③男子は4種目（握力・長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン）上回った。ただし、ソフトボール投げは上回れなかった。女子は、2種目（握力・長座体前屈）上回った。ただし、ソフトボール投げも20mシャトルラン共に上回れなかった。

学校園の年度目標

- ④全国学力・学習状況調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合が65%で、昨年度と比べ「-3%」であった。
- ⑤割に満たない⇒6年は4.2ポイント、5年は、3.7ポイント減少した。4年は、2.3ポイント増加した。
- ⑥2割以上上回る⇒6年は5.6ポイント、5年は、1.3ポイント増加した。4年は、2.7ポイント減少した。
- ⑦ICT機器の活用として、授業用パソコン、デジタル教科書等は日常的に活用している。低学年では、書画カメラの活用が効果的であった。タブレットの活用については、指導者は、カメラ機能を使い、子どものノートや考えを全体で共有する活用法を日々の学習に取り入れている。子どものタブレットの活用については、使用回数は増えてきている。学校単位では月2回の使用はできているが、学級単位では、ばらつきがある。板書などをカメラ機能で撮り、個別指導にタブレットを日常的に活用して、子どもが書くための支援方法の一つとしても取り入れている。タブレットドリルについては、早く課題が終わった時や復習に使用している。
- ⑧住吉川漢字検定は2回終え、計画的に実施してきている。合格率は、どの学年も指標の80%を超え、90%を超えている学年もある。子ども達が合格を目指して取組む姿が見られた。計算タイムは毎週金曜日、各学年の実態に合わせて実施し、基礎基本の定着に取組んだ。

A

4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

- ①月別生活目標をもとに「〇〇週間」の充実を図る。
- ②道徳科の学習・学級活動・委員会活動などを通して、自尊感情を高め、違いを認め合える集団を育成する。
- ③基礎・基本の定着のため、計算タイムを取り入れ学力を向上させる。
- ④住吉川校内漢字検定を年3回実施し、漢字学習への意欲を高める。
- ⑤ICT機器（授業用PC・タブレット等）の活用を図る。
- ⑥的確に指導する方法を指導者が身につけ、継続的に体力・運動能力を高める指導をしていく。かけあし週間、なわとびカード、水泳カードなど、運動意欲向上につながる手立ての工夫をする。サッカーやダブルダッチの出前授業を実施する。年2回指導法研修会を開き的確に指導する方法を指導者が身につける。また、全学年で投げる力・持久力を高める運動を取り入れる。

5 年度目標に対する進捗状況を測る指標

- ①校内の児童アンケートの「学校の約束」について、次の項目で肯定的に答える児童の割合を75%以上にする。「自分から進んで挨拶している」「学校のルールやマナーを守っている」
- ②校内の児童アンケートにおける「自分にはよいところがあると思いますか」の項目で肯定的に答える児童の割合が前期アンケートより向上させる。
- ③小学校学力経年調査において大阪市平均正答率に近づける。
- ④校内漢字検定、3回分の総合格率を80%以上にする。
- ⑤タブレットを毎月各学級2回以上活用する。
- ⑥校内児童アンケートにおける「運動場で運動したり遊んだりしたりするのは好きですか」の項目で、肯定的に答える児童の割合を85%以上にする。

指標に対する達成状況(取組完了時)

- | |
|----|
| 達成 |
| A |
- ①「自分から進んであいさつしている」の項目（目標75%）においては、80%と目標数値には達成しているが、あいさつをすると返ってくるといった自発的に行っていないあいさつが目立つ。また、「学校のルールやマナーを守っている」の項目（目標75%）も93%であったが、児童の結果と学校生活の実際の様子では差がある。
 - ②児童アンケート「自分にはよいところがあると思う」と答える児童の割合は82%で、昨年度後期アンケートと比べ「+5%」今年度前期アンケートと比べ「+2%」であった。
 - ③5、6年は、前年度より向上したが、4年は低下した。
 - ④住吉川漢字検定は2回終え、計画的に実施してきている。合格率は、どの学年も指標の80%を超え、90%を超える学年もある。子ども達が合格を目指して取組む姿が見られた。
 - ⑤後期の校内児童アンケート「運動場で運動したり遊んだりしたりするのは好きですか」肯定的に答える児童の割合83%（前期81%） 前期より2%上昇。目標の85%は達成しなかった。達成していたのは、2つの学年だけだった。

※事業効果は必ず数値目標を設定のうえ、進捗状況を測ることができる内容としてください。

6 昨年度からの改善点など ※自由記入

- ・学校図書館の蔵書や学級文庫の蔵書を、さらに充実させていく。
- ・学級・学年経営を軸に、次年度もピアサポートを計画的に実施していく。特に、中学年の交流が少なかったので、計画的に実施する。
- ・普段からあいさつできるように、児童会の取組みだけでなく、学級単位で習慣化できるよう指導を重ねていく。
- ・学校全体としては落ち着いてきており、児童のルール・マナーの順守の意識も高まっているが、廊下・階段の歩行、運動場でのボールの扱い等、まだまだ指導する場面はある。
- ・支援が必要な児童・家庭を早期に的確に判断し、適切な支援を受けることができるよう区役所と連携していく。
- ・漢字検定、今年度5回から3回に減らしたこと、1回の受検に対する子どもの緊張感が高まった。6年生の日本漢字能力検定受検に向けての学習の積み重ねとしても、今後も継続していく
- ・国語科での習熟度別少人数授業を実施可能にするため、算数科の学習を計画的に進める。
- ・タブレット活用の方法などを学年間などで共有し、各学級平均的に使用頻度を高める。
- ・「分かりやすく伝える力」の向上を目指し、語彙力・説明力を身につける指導を進める。
- ・それとともに、「聞く力」の向上も図り、相互理解を深める。
- ・体力づくり週間の「なわとびカード」については、高学年の技や回数などについて、来年度再考していく。
- ・持ち物チェック（ハンカチ・はなかみ・マスクなど）については、各学級でも引き続き毎日の習慣として続けていくことが必要である。

【裏面に続く】

(校園コード 721634)
学校名 住吉川小学校

7. 取組内容・予算内訳

(1)取組内容【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】	委員会使用欄	達成 A
・自分の考えを伝えることができる指導法を日々研究し、取り組む。 ・ICT機器（授業用PC・タブレット）の活用を図る。		

①予算内訳		
08-1 「楽しい算数授業」などのゲストティーチャー @4,300×10h=	43,000円	
08-1 遊具	700,000円	
11-1 学習支援ソフト	100,000円	
11-1 PC用スピーカー、ケーブル等	48,000円	合計891,000円

②決算内訳		
08-1 「楽しい算数授業」などのゲストティーチャー @4,300×6h=	25,800円	
08-1 ハントウ棒	616,000円	
08-1 拡大機	340,000円	
11-1 ICT環境用消耗品費	103,194円	合計1,084,994円

(2)取組内容【施策2 施策道徳心・社会性の育成】

委員会使用欄

達成

・道徳科の学習・学級活動・委員会委員会活動・校外活動などを通して、自尊感情を高め、違いを認め合える集団を育成する。

A

①予算内訳

8-1 外国人ゲストティーチャー	@4,300×12h=51,600円
8-1 学びサポーター	@800×2、6,000×2、報奨金等=23,650円
8-1 手話講師	@4,300×2h=8,600円
12-1 1・2年 秋を見つけよう（長居公園）交通費	@250×195=48,750円
12-1 3年 社会見学（あべのハルカス）交通費	@190×100=19,000円
14-1 3年 社会見学（あべのハルカス）入館料	@370×100=37,000円
12-1 3・4年 秋の発見学習（錦織公園）交通費	@370×180=66,600円
12-1 4年 理科体験学習（科学館）交通費	@250×85=21,250円
14-1 4年 理科体験学習（科学館）入館料	@240×85=20,400円
12-1 4年 社会見学（防災センター）交通費	@200×85=17,000円
12-1 5年 社会見学（読売新聞）交通費	@250×105=26,250円
12-1 5年 フィールドワーク（中央卸売市場）交通費	@250×105=26,250円
12-1 5年 秋の自然体験学習（万博公園）交通費	@650×105=68,250円
14-1 5年 秋の自然体験学習（万博公園）入場料	@40×105=4,200円
12-1 6年 ピース大阪・歴史博物館見学 交通費	@250×80=20,000円
12-1 6年 こころの劇場見学 交通費	@250×80=20,000円
12-1 6年 スポーツ交歓会（長居スタジアム）交通費	@250×80=20,000円
12-1 6年 社会見学（G20会議場）交通費	@280×80=22,400円
9-5 1・2年 秋を見つけよう（長居公園）下見・付添交通費	@600×18=10,800円
9-5 3年 あべのハルカス 下見・付添交通費	@400×8=3,200円
9-5 3・4年 秋の発見学習（錦織公園）下見・付添交通費	@750×16=12,000円
9-5 4年 科学館 下見・付添交通費	@600×8=4,800円
14-1 4年 科学館 入館料	@240×5=1,200円
9-5 4年 防災センター 下見・付添交通費	@400×8=3,200円
9-5 5年 読売新聞 下見・付添交通費	@600×10=6,000円
9-5 5年 中央卸売市場 下見・付添交通費	@600×10=6,000円
9-5 5年 万博公園 下見・付添交通費	@1,500×12=18,000円
9-5 6年 ピース大阪・歴史博物館下見・付添交通費	@600×10=6,000円
9-5 6年 こころの劇場見学 下見・付添交通費	@500×10=5,000円
9-5 6年 長居スタジアム 下見・付添 交通費	@600×10=6,000円
9-5 6年 社会見学（G20会議場）付添 交通費	@560×10=5,600円
合計609,000円	

②決算内訳

12-1 1・2年 秋を見つけよう（長居公園）交通費	@224×174=38,976円
12-1 3年 社会見学（あべのハルカス）交通費	@176×93=16,368円
14-1 3年 社会見学（あべのハルカス）入館料	@360×93=33,480円
12-1 3・4年 秋の発見学習（錦織公園）交通費	@322×168=54,336円
12-1 4年 理科体験学習（科学館）交通費	@224×73=16,352円
14-1 4年 理科体験学習（科学館）入館料	@240×73=17,520円
12-1 4年 社会見学（防災センター）交通費	@176×79=13,904円
12-1 5年 社会見学（読売新聞）交通費	@224×95=21,420円
12-1 5年 フィールドワーク（中央卸売市場）交通費	@224×90=20,300円
12-1 5年 秋の自然体験学習（万博公園）交通費	@592×97=57,644円
14-1 5年 秋の自然体験学習（万博公園）入場料	@50×97=4,850円
12-1 6年 ピース大阪・歴史博物館見学 交通費	@224×75=16,800円
12-1 6年 スポーツ交歓会（長居スタジアム）交通費	@224×71=15,904円
12-1 6年 社会見学（G20会議場）交通費	@224×75=16,800円
9-5 1・2年 秋を見つけよう（長居公園）下見・付添交通費	3,404円
9-5 3年 あべのハルカス 下見・付添交通費	2,302円
9-5 3・4年 秋の発見学習（錦織公園）下見・付添交通費	8,894円
9-5 4年 科学館 下見・付添交通費	2,448円
14-1 4年 科学館 入館料	240円
9-5 4年 防災センター 下見・付添交通費	1,016円
9-5 5年 読売新聞 下見・付添交通費	3,840円
9-5 5年 中央卸売市場 下見・付添交通費	4,060円
9-5 5年 万博公園 下見・付添交通費	13,206円
9-5 6年 ピース大阪・歴史博物館下見・付添交通費	3,460円
9-5 6年 長居スタジアム 下見・付添 交通費	2,332円
9-5 6年 社会見学（G20会議場）付添 交通費	1,120円
合計383,798円	

※ 取組内容・予算/決算内訳欄が足りない場合は適宜追加してください。

委員会使用欄は空欄としてください。